

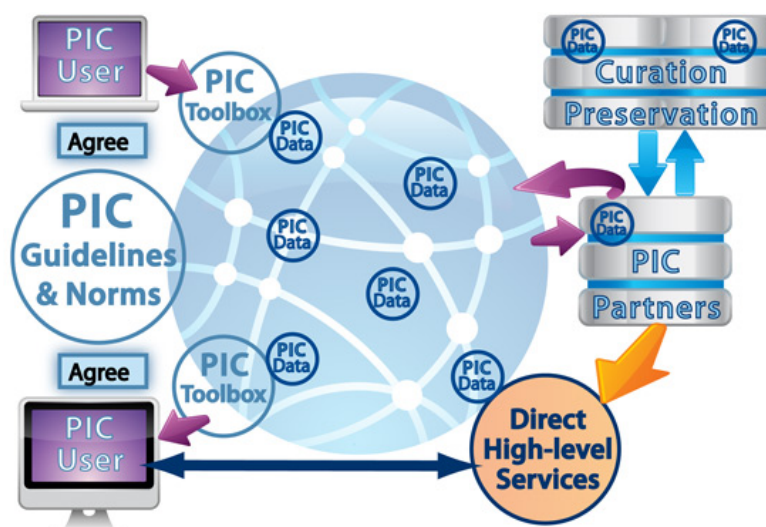
PIC (Polar Information Commons)の概要と対応について：

<http://www.polarcommons.org/>



極域情報コモン(PIC)とは？

- ・ 極域情報コモン (PIC) とは、ポスト国際極年 (IPY2007-2008) において、南北両極で取得されたデータの管理公開を運営するための新たな組織である。
- ・ ただし、ユーザやデータ管理者等の人的資源のみならず、サーバ設備やネットワーク等のハードウェア、並びにソフトウェアを含めたデータ管理体制を包括した形態である。
- ・ 南極域のデータは、南極科学委員会 (SCAR) 下のデータマネジメント委員会 (SCADM) の指導により、組織的に進められた。メタデータ管理については、アメリカ航空宇宙局 (NASA) の汎地球変動データベース (GCMD) の一つとして、南極マスターディレクトリー (AMD) 等で行われてきた。
- ・ しかし、これまで以上にデータ収集と公開を強化し、かつ北極科学委員会 (IASC) や国際極年 (IPY) のデータも集積管理することで、両極のデータ管理を総合的に行うことを主な設立目的としている。
- ・ 国際科学会議 (ISCU) 下の学際団体の一つである科学技術データ委員会 (Committee on Data for Science and Technology; CODATA) が、PIC のサーバ管理運営を主導的に行っているが、SCAR、IASC、WMO、IUGG 等も協力して運営している。
- ・ なお、これまで実質的に極域データ管理に携わってきた SCADM や IPY データの委員会関係者も、PIC に積極的に関与しデータ収集と公開に努めている。



(PIC の仕組み、データ・ユーザ・センター・ネットワークの関係)